

# 10・21法大&国会デモへ!

2014年10月13日  
No.235

Tel 03-3651-4861  
mail\_cn001@zengakuren.jp  
http://www.zengakuren.jp/

全学連(斎藤郁真委員長) 書記局通信

## 「市東さんの農地死守! 11・2日比谷へ!!」



10/12 三里塚現地に910人が大結集!

### ◆斎藤委員長の決意表明!

いよいよ三里塚49年の歴史が、本領を發揮する時がやってきました。アメリカをはじめ帝国主義各国の石油利権のための、宗派对立を利用した中東支配が破産し、凶暴なイラク・シリア侵略戦争が始まりました。安倍政権も「有志連合」の一角で、日米安保ガイドラインから「周辺事態」概念を削除して参戦しようとしています。この戦争を正当化する口実で「自衛権」が使われています。結局、これが帝国主義であり「自衛権」「国益」の正体です。絶対に許せません!

市東さんの農地を守る闘いは、農民の誇りを守る闘いであると同時に、成田軍事空港の完成を阻み、戦争を阻止し、イラク石油労組をはじめ戦闘的労働運動など闘う中東民衆との国際連帯をかけた闘いです。それはまた、沖縄ー福島での基



斎藤委員長(左)と沖縄大学学生自治会・赤嶺知晃委員長(右)

## 【10/21国際反戦デー闘争】

10月21日(火) 13時半～ 法政大学包囲デモ

15時半～ 国会デモ ※JR新橋駅・SL広場集合

18時半～ 渋谷デモ ※代々木公園・ケヤキ並木集合



～イラク・シリア空爆弾劾! 「大学の戦争協力」阻止! 安倍打倒!～



地と原発をめぐる闘いに勝利の展望を示しています。社会の生産を担う労働者・農民が自らの誇りをかけて現場で徹底的・非妥協的に闘うことがどれほどの可能性を持つのかを、三里塚闘争は証明してきました。ベトナム戦争に成田空港は使えなかったし、三里塚闘争がある限り、今回の戦争でも同じです。この闘いを知った時、シリア・イラク空爆で苦しむ人々がどれほどの希望を持つか。このことを考えた時、今ここで行われているこの闘いが本当に決定的です。

全学連は、キャンパスから「大学の戦争協力阻止」を掲げ、「10・21国際反戦デー」の復権に挑戦します。新自由主義大学が学生に強制してきた「学費・就活・奨学金」の三重苦は「経済的徴兵制」へ、「原子カムラ」のような学問の買収・商業化は「大学の軍事研究」へ発展しています。再びの「学徒出陣」を許さない！その決意を持って、私たちは10・21闘争から全国大学での学生自治会再建へさらに踏み出し、安倍政権を打倒する反戦運動をつくり出します。10月21日は国会デモと法大デモに決起し、さらに夜は、動労千葉をはじめ闘う労働運動とともに渋谷デモをうち抜き、戦争を現場から止める労働者・学生の強い連帯を固めていきます。11・2集会は、戦争を止め、新自由主義から私たちの社会を取り戻す闘いとして、学生自身の未来をかけた闘いであり、全学連は成功をかちとるために奮闘します。

香港の学生が示したように、学生の決起は全社会を揺るがし、巨大な決起を呼び起こします。10・21闘争を出発点に、「戦争協力阻止」の大学ゼネストで情勢をひっくり返そう！

現場で学生に戦争反対のビラ1枚もまかせない、法政大総長・田中優子のようなインチキ「左翼」を大学から追放しよう！

成田軍事空港粉碎！安倍政権を打倒し、社会を根本から変えよう！ともに闘いましょう！最後に、この5月に辺野古新基地建設のために沖縄大学で学生自治会を再建した、委員長赤嶺知晃君から一言決意を述べてもらいます。（拍手）

## 【富山大学の学友からの報告】

7・1の「集団的自衛権行使容認の閣議決定」に対して、富山大学生自治会は大学の戦争協力反対、戦争・改憲の安倍を打倒しようとして闘っています。が、そんな中ついに学生自治会の仲間である中野佑哉さん(工2年)に対して、9月10日をもっての「退学命令書」を出し、同時に退寮処分攻撃をかけてしまし

た。絶対に許すことは出来ません。

この退寮処分攻撃は“学業不振、卒業の見込みがないため”として中野さんに出されましたが、これは学業不振への処分ではなく、明らかに学生の「グローバル人材化」「大学の戦争協力」を狙う安倍政権、大学当局が大学から声を挙げる学生に恐怖して、かけてきた攻撃として捉えるべき問題です。

この間の大学やサークルビラまきにおいて、中野さんのアジテーションの最中、工学部教授が妨害してきました。「君はもう退学処分者なんだ。就職の斡旋などは手伝います。しかし、こういう活動はやめなさい」ということでした。その教授に対し、「富山大にも東大のように軍事研究の要請があったらどうするのですか？」と質問すると、「富山大とは関係ない。あれは東大の問題だ」「発見・研究とつくるのは別だ」と返してきました。ここに、安倍政権の進める新自由主義に屈服した体制内の姿が明らかになりました。このような体制内の考えには、大学の戦争協力を黙認し、合理化するだけで、闘い、戦争を止めていく展望は全くありません。その先には労働者、学生を使い捨てにして、殺していく絶望しかありません。

そんな中、私たちと討論している学生は、「学生自治会の言っていることは内容的に正しいと思う。だけど大学が行う宣伝によって、こういう話をしただけでも不審者扱いされる。そういうのは間違っている」という意見をくれました。ここに、今の社会が間違っている事を見破る学生の力がそこにあると分かりました。こういった学生の選択肢として私達が入っていけるように、学生をオルグしていかなければならないし、目に見える形での行動を示していかなければなりません。

そのためにもまずは10・21国際反戦デーにむけて全力を注いでいかなければなりません。ホルムズ海峡での機雷掃海も安倍政権に求められ、イラク・シリア空爆もますます激化していきます。そういった中で、今の時代に絶望し、就活が上手くいかず自殺したり、孤立を強制させられ事件を起こす学生が年々増えていっています。そういった学生に、自分たちこそが主流派であり、世界を変える力があることを、この10・21闘争に向け、労働者、学生に見せつけていきましょう！

10・16には、富大から「大学の戦争協力反対！中野君の退学処分反対！」のキャンパス集会を行います。大成功させて富大からも10・21闘争に駆けつけます！

## 【当面する行動方針】

### ●11・2全国労働者総決起集会

- ◆世界の労働者と団結し、戦争と民営化の道を許すな！ ◆今こそ闘う労働組合を全国の職場に！
- ◆国鉄1047名解雇撤回・JR外注化阻止！ ◆集団的自衛権行使一改憲と戦争の安倍政権打倒！
- ◆福島を先頭に全原発廃炉へ！

11月2日(日) 正午～ 東京・日比谷野外音楽堂にて

【呼びかけ】全日本建設運輸連帯労働組合関西地区生コン支部／全国金属機械労働組合港合同／国鉄千葉動力車労働組合

### ●武田雄飛丸君「無期停学処分」撤回裁判・第7回弁論

11月5日(水) 13時半～ 東京地裁705号法廷にて

### ●武田雄飛丸君「暴行」でっち上げ裁判・第3回公判

11月7日(金) 13時半～ 東京地裁429号法廷にて

※傍聴券配布のため、13時までに裁判所入口脇に集合してください。

